投稿規定

1. 本誌への投稿は本学会会員に限る．ただし，編集委員会が認めた場合はその限りではない．
2. 投稿論文は他誌に発表掲載していないものに限る．
3. 原稿は和文または英文とする．
4. 論文の種類は，総説，講座，原著，症例報告，臨床集計，臨床ヒント，その他とする．原著，症例報告は，原則として，和文で8,000字以内，英文で4,000語以内とし，臨床集計，臨床ヒント，その他は，和文で2,000～4,000字以内，英文で1,000～2,000語以内とする．図，表は，原則的に8枚以内とする．
   1）原著：基礎・臨床を問わず，研究によって得られた新知見を，原則として適切な統計処理等のもとに考察した論文．
   2）症例報告：様々な臨床例を報告するための論文．
   3）臨床集計：各施設の症例数や症例内容の報告・分析などを目的とした論文．
   4）臨床ヒント，その他：障害者歯科臨床に参考になる手技や材料，器具などの紹介論文．その他，海外見聞など．
5. 倫理についての配慮
   1）人を対象とした研究
   人を対象とした研究は「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に従って実施し，本文中にその旨を記載すること．その他の研究については，ヘルシンキ宣言を遵守して行われたものであること．また，当該機関の倫理委員会あるいは本学会の倫理委員会の承認を得た旨を記載すること．
   2）実験動物を用いた研究
   実験動物を用いた研究は，原則として「研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針」等に基づいて行われたものであること．当該機関の倫理委員会の承認を得た旨を記載すること．
   3）症例報告
   本人あるいは保護者に論文発表についての承諾を書面（同意書）にて得るとともに本文中にその旨を記載すること．また，同意書のコピーを投稿時に添付すること．また個人を同定しうる顔写真などを掲載する場合には，原則として目などをカバーすること．当該機関の倫理委員会の承認を得ていれば，本文中にその旨を記載すること．
6. 利益相反（COI）状態の申告
   1）対象は本誌の全ての投稿論文とする．
   2）投稿論文に関わる全ての著者はCOI状態の有無を申告すること．
   3）筆頭著者は，著者全員の当該研究に関わるCOI状態を取りまとめて，学会ホームページよりダウンロードしたCOI自己申告書（様式3）に記載し，投稿時に必ず添付すること．筆頭著者は著者全員の申告について責任を負うこと．
   4）該当するCOI状態については，論文末尾の引用文献の前に記載し，開示すること．投稿論文に関わるCOI状態がない場合も，「本論文に関して全著者に開示すべき利益相反状態はない．」と記載すること．
7. 印刷費用および印刷について
   1）刷上り3ページまでを無料とし，これを超えた分の印刷費ならびに図，表の組版代，製版費，英文校正費および別刷費の実費は著者負担とする．
   2）別刷は50部以上とする．ただし，依頼原稿の場合は別刷50部まで無料とする．
8. 原稿の書き方は次の要領による．
   1）原稿は，日本障害者歯科学会ホームページより論文フォーマットをダウンロードし（日本障害者歯科学会ホームページ→学会誌論文→投稿規定のページにあり），これを使用して作成すること．
      a）原稿は，和文では常用漢字（学術用語など特殊なものを除く），新かなづかいとする．原稿の書体は10.5ポイント，明朝体とし，40字×30行で記載する．また，ページごとに行番号を記載する．
      b）原稿第1枚目を表紙とし，論文種別，論文表題（和文・英文表記），略題30字以内（英文では50 letters以内），著者名（和文・ローマ字表記：IKASHIKA Taro），所属（和文・英文表記），3～5語の英語key words，2枚目に著者への連絡先，別刷希望部数を記載する．
   2）論文の体裁について
      a）原著：「要旨」，「緒言」，「材料（対象）ならびに方法」，「成績または結果」，「考察」，「結論」，「文献」の順序で記載する．和文・英文とも600字以内の和文要旨と400語以内の英文要旨を添付する．一般的でない略語は使用しない．
      b）症例報告：「材料（対象）ならびに方法」の代わりに「症例」とし，原則として，主訴，障害名（疾患名あるいは診断名），家族歴，既往歴，現病歴，現症，経過等の順に記載すること．要旨の記載法は原著に準ずる．一般的でない略語は使用しない．
   3）数字はアラビア数字，外国語は原則として原綴りとし，慣用語は片かなとする．
   4）薬剤名は「一般名（商品名）」のように記載する．機器名は「商品名（会社名，所在地［都市名，ならびに外国の場合は国名］）」のように記載する．
   5）表，図（写真を含む）は，A4判用紙を用いて1枚ずつ作成し，表または図ごとに通し番号（表1，表2……）（図1，図2……）または（Table 1，Table 2……）（Fig. 1，Fig. 2……）をつけ，本文末にまとめる．表，図の挿入箇所を本文欄外に朱書きする．また，印刷寸法，カラー印刷，トレースを希望する場合には，それを朱書する．なお，カラー印刷を希望する図はカラーで，モノクロ印刷を希望する図はモノクロで提出のこと．
   6）文献は引用箇所に番号を付し，本文の末尾には番号順に次のように書き入れる．
      a）雑誌の場合
      著者（共著で2名以上の場合には連記し，4名以上の場合には最初の3名，他とする）．表題．雑誌名（略名）年；巻：頁．の順に書く．学会抄録には，（抄）を付記する．なお，通巻頁のないものは号を記す．雑誌略名を使用する場合は，一般に認められているもの，またはその雑誌が正式に採用している略名を使用すること．

Presented by Medical*Online

(1) Kraus BS, Clark GR, Oka SW, *et al*. Mental retardation and abnormalities of the dentition. Am J Ment Defic 1968；72：905-17.
(2) 田村康夫，飯沼光正，市橋正昭，他．外胚葉異形成症小児の咬合回復と咀嚼筋活動．小児歯誌 1984；22：915-26.

b）単行本の場合
著者．表題．版．発行地：発行所；年．引用頁．の順に書く．

(3) Stewart RE, Prescott GH. Oral Facial Genetics. 2nd ed. St. Louis：CV Mosby；1976. 300-2.
(4) 新井清三郎．目でみる発達診断．第3版．東京：医歯薬出版；1980．145-95.

c）分担執筆の単行本の場合
著者．分担執筆の表題．編者名．表題．版．発行地：発行所；年．引用頁．の順に書く．

(5) Belanger G, Casamassimo PS. Dental management of the mentally retarded adult. In：Thornton JB, Wright JT, editors. Special and medically compromised patients in dentistry. 1st ed. Littleton：PSG Publishing Company；1989. 10-23.
(6) 篠崎昌子．食べる機能の障害特徴に応じた栄養の摂り方．向井美恵編著．食べる機能をうながす食事．第1版．東京：医歯薬出版；1994．25-35.

9. 学会ホームページよりダウンロードした承諾書に必要事項を記入し，論文に添付する．なお投稿チェックリストを利用し投稿に不備がないか確認する．
10. 著者校正は原則として初校のみとし，校正中に原稿の字句を追加または削除，図および表の内容の変更はしない．
11. この投稿規定にあてはまらないものは受付けない．
12. 論文掲載の採否は，複数の査読者による査読を経て編集委員会が決定する．
13. 本雑誌掲載後の論文等の著作権は，一般社団法人日本障害者歯科学会に帰属し，掲載後は本学会の承諾なしに他誌に掲載することを禁ずる．なお，本学会は，当該論文等の全部または一部を，本学会ホームページ，本学会が認めたネットワーク媒体，その他の媒体において公開できるものとする．

付則
1. 本規定については，2005年 2 月28日から施行する．
1. 本規定については，2006年 6 月30日から施行する．
1. 本規定については，2010年 2 月28日から施行する．
1. 本規定については，2010年 7 月22日から施行する．
1. 本規定については，2011年 9 月10日から施行する．
1. 本規定については，2012年11月17日から施行する．
1. 本規定については，2014年 9 月28日から施行する．
1. 本規定については，2016年 8 月 6 日から施行する．
1. 本規定については，2019年 6 月30日から施行する．
1. 本規定については，2023年11月23日から施行する．

研究倫理に関する確認事項

貴稿が研究倫理に沿っているかどうか，以下の項目を確認して下さい．

1. 研究倫理の審査
   1）所属機関あるいは本学会の倫理委員会の審査を受け承認された．
   2）論文中に倫理委員会の許諾番号を明記した．
2. 研究実施計画
   1）研究で得られた個人情報について，匿名性および秘密保持を行った．
   2）研究参加を強要しないように配慮した．
   3）研究参加者および家族への心情に配慮した．
   4）依頼事項は研究目的の遂行上，必要不可欠と認められたもののみに限った．
   5）研究参加者の安全性や危険性に配慮した．
3. 研究参加の依頼について
   1）研究目的，手順，参加方法を説明した．
   2）研究に伴う不快と危険，利益と不利益について説明した．
   3）予想される精神的，身体的な負担に対する対処方法を説明した．
   4）いつでも研究参加の取り消しが可能であり，それに伴う不利益がないことを説明した．
   5）研究参加についての質問にはいつでも応えられることを説明した．
   6）研究結果の公表方法と個人のプライバシーの保護，匿名性，秘密保持を説明した．
4. 研究参加者の「同意」について
   1）「同意書」を準備し，同意書には，研究者から十分な説明の上で同意した旨の文言を記した．
   2）同意書には，日付欄および研究参加者の署名と説明者（氏名，連絡先，所属）の署名を記した．
   3）研究参加者の自立度に応じて家族の同意を得た．
   4）同意書は同じものを2通用意し，研究参加者と研究者がそれぞれ保存した．

Presented by Medical*Online

論文ファイルの作成と送付方法について

1. 投稿原稿は，日本障害者歯科学会Webサイトに設置してある論文投稿フォームから投稿する．
2. 投稿時には以下のファイルを1つの圧縮ファイル（拡張子.zip，10 MB以内）にまとめ，学会Webサイト上の論文投稿フォームに添付する．
   なお，各ファイル名は「著者名＿文字原稿；表；図；その他」とする．
   例）日本太郎_文字原稿；日本太郎_表；日本太郎_図；日本太郎_承諾書；日本太郎_COI自己申告書；日本太郎_同意書；日本太郎_マージドファイル
   1）文字原稿
   学会Webサイトよりダウンロードした論文フォーマット［Word］を使用して作成する（表紙，要旨，本文，文献，英文抄録，和文対訳，付表，付図説明を含む）．
   2）表または図の元データファイル［jpg，pdf，Power Point，Word，Excelなど］
   なお，jpgファイルを用いる際の画像解像度は，写真は300 dpi以上，線画は1,200 dpi以上とする．
   3）PDFマージドファイル
   上記の1），2）を1つにまとめてPDFに変換する．
   4）承諾書
   必要事項を記載・捺印のうえ白黒スキャンし，画像ファイルにする．
   5）同意書（症例報告のみ）
   白黒スキャンし，画像ファイルにする．
   6）COI自己申告書（様式3）
   必要事項を記載・捺印のうえ白黒スキャンし，画像ファイルにする．

＊承諾書，同意書，COI自己申告書の原紙を受理後の著者校正返却時に必ず同封すること．

＊文字原稿（論文フォーマット），承諾書，COI自己申告書は，日本障害者歯科学会Webサイトからダウンロードして使用する．

	原稿締切日（必着）	発行日
1号	10/15	2/28
2号	2/15	6/30
3号	6/15	10/31

複写をご希望の方へ

日本障害者歯科学会では，複写複製に係る著作権を学術著作権協会に委託しています．当該利用をご希望の方は，学術著作権協会（https://www.jaacc.org/）が提供している複製利用許諾システムを通じて申請ください．

Reprographic Reproduction outside Japan

The Japanese Society for Disability and Oral Health authorized Japan Academic Association For Copyright Clearance (JAC) to license our reproduction rights of copyrighted works. If you wish to obtain permissions of these rights in the countries or regions outside Japan, please refer to the homepage of JAC (http://www.jaacc.org/en/) and confirm appropriate organizations to request permission.

Presented by Medical*Online